

- 1 日本の南側に位置し、暑い夏をもたらす、温かくて湿った空気の塊を何という？
 ① シベリア気団 ② 小笠原気団 ③ 揚子江気団 ④ オホーツク海気団
- 2 暖かい空気が冷たい空気の上に緩やかに乗り上げることでできる境界面が、地表と交わってできる線を何という？
 ① 停滞前線 ② 閉塞前線 ③ 寒冷前線 ④ 温暖前線
- 3 空気を冷やしていったときに、空気中の水蒸気が凝結して水滴に変わり始める温度を何という？
 ① 沸点 ② 融点 ③ 露点 ④ 氷点
- 4 日本の上空を一年中西から東へ吹き、季節によって南北に位置を変えることで日本の天気に影響をあたえる風を何という？
 ① 偏西風 ② 貿易風 ③ 季節風 ④ 極偏東風
- 5 屋外で空気が流れてくる向きを観測するために、風を受けて回転し、その方向を示す装置を何という？
 ① 風速計 ② 風向計 ③ 湿度計 ④ 雨量計
- 6 寒冷前線が通過し、暖かい空気から冷たい空気に入れ替わったとき、気温はどうなる？
 ① 安定 ② 上昇 ③ 停滞 ④ 低下
- 7 日本では冬に、大陸から海洋に向かって吹き、日本海側に雪を降らせる季節風を、方位を用いて何という？
 ① 南東 ② 北東 ③ 北西 ④ 南西
- 8 空気が1立方メートルあたりに含むことができる最大の水分量を何という？
 ① 飽和水蒸気量 ② 気温 ③ 湿度 ④ 露点
- 9 上空に強い冷たい空気が入り込むことで、大気の状態が不安定になり発生しやすくなる、背の高い雲を何という？
 ① 層雲 ② 積乱雲 ③ 巻雲 ④ 積雲
- 10 勢力の等しい寒気団と暖気団がぶつかり、動きが遅くなることで日本付近に停滞する前線を何という？
 ① 寒冷前線 ② 閉塞前線 ③ 停滞前線 ④ 温暖前線
- 11 気体が熱せられて温度が上がったとき、分子の運動が激しくなり物質全体の体積が増加する現象を何という？
 ① 断熱膨張 ② 収縮 ③ 凝結 ④ 熱膨張
- 12 強い上昇気流によって水蒸気が急激に冷やされ、垂直方向に発達する雲を何という？
 ① 積乱雲 ② 高積雲 ③ 層雲 ④ 巻雲
- 13 天気記号において、風の強さを表すために棒の先につけられる羽の数を何という？
 ① 風向 ② 風力 ③ 雲量 ④ 気温
- 14 空全体を覆う雲の割合のことを何という？
 ① 風力 ② 風向 ③ 気圧 ④ 雲量
- 15 地表が温められて空気が膨らみ、密度が下がって周囲より軽くなることで上空へ向かって移動する空気の流れを何という？
 ① 上昇気流 ② 熱膨張 ③ 下降気流 ④ 断熱膨張
- 16 天気図において、気圧の数値が等しい地点をなめらかに結んだ曲線を何という？
 ① 等温線 ② 等雨量線 ③ 等圧線 ④ 等高線



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>小笠原気団</u> は北西太平洋の熱帯・亜熱帯地域で形成されるため、性質は温かく、かつ水分を多く含んでいます。		2 <u>小笠原気団</u>	☐
2	<u>温暖前線</u> が近づくと、広い範囲に薄い雲が広がり、次第に雨が降り始めます。		4 <u>温暖前線</u>	☐
3	<u>露点</u> は、空気中の水蒸気が飽和し、凝結し始める温度のことです。		3 <u>露点</u>	☐
4	この風の流れは、太陽の高度の変化に伴って季節ごとに南北へ位置を大きく変えます。		1 <u>偏西風</u>	☐
5	<u>風向計</u> は、風の力を受けて回転する羽根や矢印を備えた装置です。		2 <u>風向計</u>	☐
6	寒冷前線が通過すると、暖かい空気から急激に冷たい空気が流れ込む状態になります。		4 <u>低下</u>	☐
7	この大陸上の高気圧から、気圧の低い太平洋側へ向かって <u>北西</u> の季節風が吹きます。		3 <u>北西</u>	☐
8	<u>飽和水蒸気量</u> は、1立方メートルの空気中に含むことができる水蒸気の最大量です。		1 <u>飽和水蒸気量</u>	☐
9	<u>積乱雲</u> は垂直方向に発達する雲で、入道雲とも呼ばれます。		2 <u>積乱雲</u>	☐
10	これを <u>停滞前線</u> と呼び、初夏には梅雨前線となって、湿った空気が供給されるため、長期間にわたり雨が降り続くことになります。		3 <u>停滞前線</u>	☐
11	その結果、分子間の距離が広がって全体の体積が大きくなります。この現象を物理学的に <u>熱膨張</u> と呼びます。		4 <u>熱膨張</u>	☐
12	<u>積乱雲</u> は、強い上昇気流により水蒸気が上空高く運ばれ、急激に冷やされることで形成されます。		1 <u>積乱雲</u>	☐
13	<u>風力</u> は、風の強さを0から12までの13段階で区分したものです。		2 <u>風力</u>	☐
14	<u>雲量</u> は、空全体を10としたときに、雲がどの程度覆っているかを0から10の11段階で表します。		4 <u>雲量</u>	☐
15	密度が小さくなった空気は、周囲の冷たい空気よりも軽くなるため、浮力を受けて上空へと昇っていきます。これを <u>上昇気流</u> と呼びます。		1 <u>上昇気流</u>	☐
16	気圧の同じ地点を結んだ曲線を <u>等圧線</u> と呼びます。		3 <u>等圧線</u>	☐

言えなかった用語ノート